

中学・高校生向け 令和8年1月の新着図書

文を書く



内容紹介出典：図書館流通センター

『作文ぎらいのための文章教室』

飯田 一史 // 著 星海社

読書感想文がどうしても書けなくて困っていたくぼくの前に、ある日<先生>が現れた。書くことがないときの秘策、良い文章とは何か、小論文やレポートで評価されるポイントなどをストーリー形式で解説する。

『AIに書けない文章を書く』

前田 安正 // 著 筑摩書房

曖昧なことばを文にするとはどういうことなのか。その文を文章に組み立てるとはどういうことなのか。AIがものを書く時代だからこそ、文章に向き合うことの意味を考える。文章を書くテクニックも伝える。

ほかにもこんな本がはいっています

知識や教養の本

『フェイクに惑わされないための情報を見抜く技術』 瀬戸口 誠 // 著 ナツメ社

『13歳から挑むフロンティア思考』 宮下 芳明 // 著 日経BP社

『食べ物が変えた世界史』 伊藤 敏 // 監修 朝日新聞出版

『シマエナガと交換日記 3』 forest_limit // 著 オレンジページ

『ようやくカレッジに行きまして』 光浦 靖子 // 著 文藝春秋

物語・エッセイ

『君につながる古典教室』 佐藤 透 // 〔著〕 文学通信

『願わくば海の底で』 額賀 濤 // 著 東京創元社

『運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る』 今村 翔吾 // 著 岩波書店

佐渡市立中央図書館 お問い合わせ 63-2800
図書館の本の予約・検索はこちらからどうぞ →

